

## INFORMATION

# 入院のご案内



入院日時	年      月      日(      ) 時      分
受付場所	1階 入院受付



## 済生会横浜市南部病院



住所 〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10  
電話 045-832-1111 (代表)  
URL <https://www.nanbu.saiseikai.or.jp/>

# 南部病院の理念

思いやりの心と質の高い医療で、地域の皆さんから信頼される病院を目指します

## 当院の基本方針

1. 良質な地域医療、救急医療による地域への貢献  
現在の最先端の医療器具を備え、地域住民の方へ満足のいく医療をめざしています
2. 他の医療機関との密接な連携と、患者さん中心の医療の実践  
患者さんの治療を中心に診療所の先生方との連携を保ちます
3. 医療・保健・福祉サービスの総合的な提供  
病気のみならず保健・福祉サービスなどの提供により充実した生活を援助します
4. 地域医療関係者および職員の相互研鑽  
地域医療関係者との講習会・勉強会を通してお互いのノウハウを分かち合っています  
来院された患者さんに満足できる環境作りをします

## 地域中核病院としての役割

当院は、横浜市南部地域の基幹病院として急性期医療を担っております。そのため重症患者さんを受け入れる体制を常に整えておく必要があります。

患者さんには福祉医療相談室、看護相談室をご利用いただき、早期退院へのご理解とご協力を願いいたします。

# 患者さんの権利

## 1. 良質な医療を受ける権利

どなたでも平等に医療を受けることができます

## 2. 知る権利

病状などについて納得できるまで、説明を求めることができます

## 3. 自己決定の権利

自分の意志により、医療行為を選択したり、同意、拒否することができます

## 4. 個人情報が保護される権利

患者さんの個人情報、プライバシーは病院の守秘義務により、守られます

## 5. 他の医師の意見を聞く権利

他の医師の意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます

# 子どもの権利

## 1. 子どもにとって最善の医療が考えられる権利

## 2. 安全に健やかに発達・成長する権利

## 3. わかりやすい言葉で説明を受ける権利

## 4. 自分の気持ち・意見を伝えられる権利

## 5. 大切にしたいことが守られる権利

# 個人情報保護

## 1. 済生会横浜市南部病院 個人情報保護方針

当院が保有する患者さんや関係者の個人情報について、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、かつ自主的なルールおよび体制を確立し、以下の個人情報保護方針を定め、これを実行し維持することに努めます。

- 1) 患者さんから個人情報を収集させていただくにあたり、適法かつ公正な手段によって行います。また、収集目的、当院の問い合わせ窓口等の必要事項を明示したうえで、必要な範囲の個人情報を収集させていただきます。
- 2) 個人情報の利用は、収集目的の範囲内で、業務の権限を与えた職員のみが必要な限りにおいて行います。
- 3) 原則として、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。ただし、診療、医療費請求、行政機関等からの要請、医学研究等公共的要請により個人情報を第三者に提供する時は、法令上必要な措置を講じます。  
また、個人情報を共同利用や、業務委託する場合は、当該第三者について調査を行い、守秘契約等によって業務委託先に個人情報保護を義務付け、その他法令上必要な措置を講じます。
- 4) 個人情報の紛失、破壊、改ざん、および漏えい等を防止するため、不正アクセス対策、ウイルス対策等の情報セキュリティ対策を行います。
- 5) この方針を当院の職員、その他関係者に周知徹底させて実行し、改善・維持してまいります。

## 2. 当院における個人情報の利用目的

- 1) 医療提供
  - 当院での医療サービスの提供
  - 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、

介護サービス事業者等との連携

- ・他の医療機関等からの照会への回答
- ・患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・検体検査業務の委託その他の業務委託
- ・ご家族等への病状説明
- ・その他、患者さんへの医療提供に関する利用

2) 診療費請求のための事務

- ・当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
- ・審査支払機関へのレセプトの提出
- ・審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- ・公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- ・その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用

3) 当院の管理運営業務

- ・会計・経理
- ・医療事故等の報告
- ・当該患者さんの医療サービスの向上
- ・入退院等の病棟管理
- ・その他、当院の管理運営業務に関する利用

4) 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

5) 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

6) 当院内において行われる医療実習への協力

7) 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究

8) 個人を識別、特定できない状態に情報加工しての教育・研究利用  
(原則として個別に同意をいただいたから利用しております)

9) 外部監査機関への情報提供

## 付 記

- ① 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意したい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
- ② お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- ③ これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

### 3. 個人情報に関する受付窓口

1階「総合相談窓口」「入院受付」または、入院されているスタッフステーションにお申し出ください。

## 患者さんに守っていただくこと

1. 良質な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。
2. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮してください。
3. 診療に協力し、療養に専念してください。
4. 院内では他人の迷惑にならないよう静粛を保ち、他の患者さんにも思いやりのある態度で接してください。
5. 入院中、他の患者さんや病院スタッフに対して、暴言や暴力、診療業務の妨げとなるような迷惑行為があった場合には、それ以降の入院や治療を中止させていただくとともに、警察署に通報します。
6. 受けた医療に対して当院が請求する医療費は遅滞なくお支払いください。

# 目 次

- 1. 入院当日** ..... 7 ページ
- 2. 入院中の生活** ..... 11 ページ
- 3. 各種相談窓口** ..... 14 ページ
- 4. サービス部門** ..... 17 ページ
- 5. 入院生活を安全に  
過ごすために** ..... 18 ページ
- 6. 患者さんへのお願い** ..... 20 ページ
- 7. 入院費のお支払い** ..... 23 ページ
- 8. 各種書類の申請・  
医療費について** ..... 24 ページ
- 9. 病院内 配置図** ..... 27 ページ

# 1 入院当日

## 入院手続き（1階 入院受付）

### ○入院予約により入院される患者さん

ご案内した時刻に1階「入院受付」にお越しください。

### ○緊急入院された患者さん

休診日（土・日・祝日）には手続きができませんので休み明けに、「入院受付」にお越しください。家族や代理の方でも手続きができます。

\*受付時間 平 日 13:00～17:30

### ○問い合わせ先

1階 入院受付 電話(045)832-1111(代) 内線220・227

## 手続きに必要な書類

診察券

健康保険証、医療証、限度額適用認定証 \*

\*オンライン資格確認に同意いただける場合は、限度額適用認定証の提示は不要です

入院申込書（兼 誓約書）

患者さんの安全を守るために

現在使用している薬・お薬手帳・お薬の説明書など  
(薬は入院期間分お持ちください)

入院のご案内（本書）

退院証明書（3ヶ月以内に他院で入院歴のある方）

## 病室について（差額室料）

- 通常、病室は差額室料のかからない6人室をご案内します。  
差額室料のかからない6人室の他に、下記の有料の個室・2人室があります。

部屋の種類	差額室料 (日額/税込)	主な付帯設備 (個室A・Bはオプションで電話設置可能)	部屋面積
個室A	17,600円	トイレ・冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約17m <sup>2</sup>
個室B	14,300円	トイレ・冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約12m <sup>2</sup>
個室C	13,200円	冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約12m <sup>2</sup>
2人室	6,600円	冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約7.2m <sup>2</sup>

### ○個室・2人室の使用について

1. 使用日数は、ホテルの宿泊とは異なり、午前0時を起点に日数計算されます。  
例：1泊2日で入室された場合、差額室料は2日分となります。
2. 外泊等をされる場合も差額室料をいただきます。
3. 手術前後や治療上の都合により、ベッドの場所や病室病棟の移動をお願いすることがあります。
4. 個室のトイレは、車椅子対応になっておりません。
5. 差額室料は入院費と合わせてお支払いいただきます。
6. 差額室料は保険外負担料金（自費）となります。
7. 病室のご希望は入院予約時に伺いますが、病室の状況などにより希望に添えないことがありますので、あらかじめご了承ください。  
差額室料についてご不明な点がございましたら、1階入院受付へお問い合わせください。

## 入院生活に必要なもの

- サージカルマスクまたは不織布マスク（布製マスクは不可）
  - 履物（転倒防止のため、スリッパ以外の履物をご用意ください）
  - 食事以外で使用するカップ（湯呑み・吸い飲み等）
  - 洗面用具（ボディーソープ、シャンプー類、歯ブラシ、くし、ひげ剃り、爪切りなど）
  - パジャマ・タオル（レンタルもご利用いただけます）
  - 下着類
  - ティッシュペーパー
  - イヤホン（テレビをご覧になる方は、必ずご用意ください）
- 〈説明を受けた方〉
- 紙オムツ（レンタルもご利用いただけます）・おしり拭き
- ※上記のものは、院内売店でもお求めいただけます

### ○貴重品の管理

入院中は、現金・クレジットカード・キャッシュカード・入れ歯・眼鏡・補聴器・時計・携帯電話などの貴重品は患者さん及びご家族の方が自己責任のもと管理をお願いします。

紛失や盗難防止のため多額の現金はお持ちにならないようにお願いします。

紛失や盗難が発生しても当院では責任を負いかねます。

### ○盗難防止について

- ・病室にありますセキュリティボックスをご利用ください
- ・セキュリティボックスの鍵は必ずご自身で管理をお願いします
- ・持ち物にはお名前を明示してご自身で管理をお願いします
- ・面会等で移動する際は、必ず貴重品を携帯してください

### ○入れ歯・補聴器をご使用の方

- ・必ず当院スタッフへお申し出ください
- ・検査や手術時に入れ歯や補聴器をはずすことがあります

- ・保管の際は保管ケースにお名前を明示して管理をお願いします  
(ティッシュペーパーなどに包んでの保管はご遠慮ください。衛生上好ましくなく、誤って処分してしまう恐れがあります)
- 食事で使用する箸・スプーン・カップ（湯飲み）は衛生管理のため、食事の度、配膳しますので、その都度ご返却ください。
- ハサミ・刃物・カッターなどの入院生活の安全配慮上支障のあるものなどの持ち込みは禁止いたします。
- 電気製品の持込みはご相談ください。（電気髭剃りは持込み可）

### 病棟に提出する書類

- 外来でお渡しした書類（看護情報用紙・手術承諾書など、患者さんにより異なります）
- 個室等利用申込・同意書（入室が決定した方）
- パジャマ・寝巻き・バスタオル・タオル・オムツのレンタルを希望される方は、入院セット利用承諾書兼申込書 ※
- ドナーカード（臓器提供意思表示カード・意思決定に関わる書類）※  
※印は、希望される場合に提出してください

## 2 入院中の生活

### 入院中の1日の流れ



### 食 事

- 食事は医師の指示により、病状に応じた食事を用意し、患者さんの手元までお届けします。
- 制限の無い常食、軟飯食を召し上がる方を対象に選択食（朝、昼）を実施しております。（年末年始、行事食実施日等を除く）  
禁止事項のある方は対象外となります。
- 必要に応じ、医師の指示のもと管理栄養士による栄養指導を実施します。
- 病状に応じた食事内容、カロリーとなっているため、飲食物の持ち込み、購入は医師の指示が必要です。

## 面会について

\*以下については感染症の流行等により随時変更となります  
別紙案内または病院ホームページを必ずご確認ください

一般病棟 3階東・西病棟 5~8階東・西病棟	平日 休診日（日祝日、土曜日）	14:00~18:00
ICU・CCU	全日	

- 面会の制限を希望される場合は、病棟看護師にお申し出ください。
- ICU・CCUの面会は、家族のみとなります。また面会できる時間は10分以内です。
- 産科・小児病棟の面会については、病棟にてご相談ください。
- 面会の方は、西玄関または、正面玄関面会受付で面会受付票に必要事項を記入の上、面会者札をつけ、病棟病室にお入りください。
- 以下の方は面会をご遠慮ください。  
\*かぜ症状（せきのある方） \*下痢症状のある方 \*発熱している方 \*インフルエンザ・麻疹・水痘などの伝染性感染症の方と接触した方 \*飲酒されている方
- 生花の持ち込みはご遠慮ください。

## テレビ・冷蔵庫

- 床頭台に備え付けのテレビおよび冷蔵庫の使用に関しては以下のとおりです。

	個室・二人部屋	大部屋
テレビ	有料	有料
冷蔵庫	無料	200円/日

- ※ご利用の際にはテレビカードが必要となり、料金が引かれます
- ※テレビカードは携帯電話など磁気を発するものとは別に保管してください
- ※「入院のご案内」を無料チャンネル10で放映しています

## シャワー浴

- シャワー浴は主治医の許可が必要です。場所・時間については、各病棟看護師にお問い合わせください。
- シャワー浴ができない方には、温タオルをお渡ししますので必要時お申し出ください。

## 洗濯

- 各病棟に洗濯機と乾燥機が設置してあります。利用料はそれぞれ1回100円です（テレビカードでもご利用いただけます）  
コインランドリーの利用時間は8:00~19:00です。  
※洗剤はご準備ください ※最終利用時間は18:00です

## シーツ交換

- 各病棟毎に曜日を設定し、1週間に1回定期交換します。
- 手術後、ベッドで病室に帰る方のシーツは手術当日に交換します。
- その他汚染がある場合、適宜交換します。

## 外出・外泊

- 外出・外泊をする場合は、主治医の許可が必要です。ご希望の方は、お早めに医師又は看護師にご相談ください。
- 入院患者さんの安全を守るため、敷地内であっても病院の建物外に出る場合には許可が必要となります。不在と判断した場合は、病棟よりご家族に連絡する場合があります。また、夜9時～翌朝7時までは、保安上の面から施錠管理しております。

## 入院中の他院受診

- 主治医の判断で、当院にて診療を行うことができない専門的な診療が必要となった場合等、やむを得ない場合に限ります。入院中や外泊中に患者さんご本人やご家族がかかりつけ医へ薬をもらいに行くことはできません。

## 付き添い

- 特別な理由で家族の付き添いを希望される場合は、病棟看護師にご相談ください。

## 携帯電話

- 携帯電話は、以下の場所でご利用ください。

階 数	利 用 場 所
3～8階	エレベーターホール・階段踊り場・個室・病棟デイルーム
1階	正面玄関・西玄関公衆電話設置場所・エレベーターホール
地下1階	救急センター受付・エレベーターホール

※マナーモードに設定の上、大部屋でのご利用はご遠慮ください

※FreeWifiの設置はありません

※上記場所でも、消灯後の大きな声での使用はご遠慮ください

### 3 各種相談窓口

#### 看護外来 (MR棟1階)

○看護外来とは、ある特定の分野について専門的な知識や技術をもった看護師（専門看護師や認定看護師といいます）が、患者さんやご家族からの日常生活やケアに関する相談をお受けするための外来です。

当院では、次の7つの外来があります。

- \* スキンケア外来
- \* 糖尿病看護外来
- \* 子ども家族支援外来
- \* ストーマケア外来
- \* リンパ浮腫外来
- \* 糖尿病フットケア外来

○対象となる方

当院に通院中や入院中の患者さん又はご家族

○予約方法

看護外来は、完全予約制です。入院中の方は病棟看護師か、総合案内でお問い合わせください。

#### 看護相談室 (MR棟1階)

○療養生活についての不安や疑問、床ずれや人工肛門・人工膀胱スキンケアに関すること、認知症に関するご相談などをお受けいたします。

看護師にお申し出ください。

すぐに対応できない場合は、後日で日程調整をさせていただいております。

## 福祉医療相談室（MR棟1階）

- 患者さんの療養生活上のいろいろなご相談を、医療ソーシャルワーカーがお受けします。

例：経済的なこと、退院後の療養場所、制度の利用、お仕事のこと

- 医療費の支払いが困難な場合は「無料低額診療事業」利用の相談ができます。

### 《無料低額診療事業とは》

病気やけがにより生計困難をきたす恐れのある方や、経済的理由により適切な医療を受けることができない方に対して、安心して医療が受けられるよう診療に関わる費用の一部または全額を免除するものです。

- 相談方法

福祉医療相談室にお越しいただくか、お電話でのご相談もお受けいたします。医師、看護師に希望の旨をお伝えいただいても結構です。すぐに対応できない場合は予約をとらせていただいております。

## 患者サポート窓口（MR棟1階）

- 患者さんやご家族からご意見やご要望などをお受けします。

相談窓口担当の職員が第三者的な立場から一緒に考え、改善や解決に向けての調整を行います。

相談される方のプライバシーを厳守するとともに、不利益が生じることがないようにいたします。

また、こちらのQRコードから「皆さまの声」を記載できますのでご活用ください。

- 受付時間 平日 9:00～17:00



## 医療安全相談室（MR棟1階）

- 患者さんに安心して診療を受けていただけるよう、医療安全の取り組みについて検討を行い、その徹底に努めています。  
医療安全についてお気づきの点やご相談がありましたら、  
1階「総合案内」または1階「入院受付」を通してお申し出ください。
- 受付時間 平日 9:00～17:00

## がん相談支援センター（MR棟1階）

- がん専門の相談員（看護師や医療ソーシャルワーカー）が、患者さんやご家族からの質問や相談をお受けし、情報提供や問題の解決に向け、一緒に考えていきます。
- がんや緩和ケアに関する事はがん相談支援センターにご相談ください。ご相談の内容は、相談者の方の承諾なく、主治医や他の人に伝えることはありません。
- がんサロン「ももの会」やピアサポートの紹介を行っています。  
がんサロン  
がん患者さんやご家族が語り合い交流を深める場所です。  
ピアサポート  
がん体験者と不安や心配について話し合える場所です。

## お薬相談室（1階お薬確認コーナー）

- 入院中にお薬を安全に使用していただくために、入院時に、現在使用しているお薬の種類、市販薬、サプリメント、アレルギー歴、副作用歴などを確認させていただきます。ご持参いただいたお薬は、一度お預かりして内容確認後に病棟の看護師よりお返しいたします。  
入院中のお薬相談は、各病棟の薬剤師にお声かけください。

## 4 サービス部門

### コンビニエンスストア（地下1階）

○営業時間 7：30～21：00、  
年末年始（12/29～1/3）9：00～15：00（年中無休）

- 飲食席・FAX・コピー・ATM・郵便ポスト
- 公共料金の収納代行
- 衛生用品販売
- 宅配サービス

### 自動販売機

種別	場所
飲料・軽食	1階 西玄関
飲 料	3東病棟、5～8階西病棟デイルーム、地下救急センター外 ※デイルームは21時～6時販売なし

### テレビカード

○テレビカードの販売機・精算機は、1階正面玄関、  
5～8階西病棟デイルームに設置しております。  
未使用分は、精算機で返金いたします。

### 宅配サービス（1階西玄関防災センター・地下1階コンビニ）

- 宅配便事業者への取次ぎサービスを受けております。  
詳しくは、1階西玄関防災センターにお問い合わせください。
- 遠方からの入院で荷物を送る場合は、事前に1階西玄関防災センターにお問い合わせください。通販サイト等の受け取りは行っていません。

# 5 入院生活を安全に過ごすために

## 入院する方およびご家族の皆様へ

- 当院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意をして、安全で快適な入院生活を送っていただくようにいたしております。
- 入院生活を送る病院の環境は、今まで住み慣れた家庭とは異なります。その環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。
- 高齢者の方は、特に注意が必要です。突然の環境の変化と体力低下、加齢に伴う認識力や運動能力の低下が加わって、結果として深刻な事態を招く恐れがあります。高齢者の寝たきりを引き起こす原因の多くは、転倒・転落による骨折です。家庭での生活の様子について情報提供をもとに、必要に応じて、様々な補助用具を用意させていただくこともあります。ご理解をお願いいたします。
- 誤認を防ぐため、氏名を名乗っていただくようお願いします。
- 入院するすべての患者さんにリストバンド装着をお願いしています。
- ご心配なことがありましたら遠慮なく看護師や担当医にご相談ください。

## 転倒・転落を防ぐための工夫

- ベッドから降りる時、トイレ・浴室・起立時・方向転換時は転倒・転落が起きやすくなっています。  
以下の点に気をつけて、快適な入院生活をお過ごしください。

### はきもの・着るものチェック

- \* 転倒防止のため、スリッパの使用は控えてください
- \* かかとがある履物、特にゴム底が転倒防止に有効です
- \* 寝巻きやパジャマの裾は、体にあった長さにしてください



## ベッドの高さはできるだけ低く、柵を忘れずに

- \* ベッドからは注意して降りましょう。ベッド柵を使用しましょう
- \* 普段ベッドを使用されていない方は、看護師と移動の確認をいたします

## お風呂での転倒に注意

- \* お風呂場ですべって転ぶことがあります
- \* 手すりや安定のよい椅子を取り付けていますので、つかまって移動してください



## トイレに注意

- \* ぬれた床は滑りますので注意しましょう  
ぬれた床を見つけたときは職員へお知らせください  
必要な方には、移動のとき看護師が介助・付き添います

## 寝不足に注意

- \* 日中はなるべく起きているようにしましょう。昼間に寝てしまうと、夜眠れなくなります

## 補助具を利用しましょう

- \* 車椅子や歩行器を準備しています。いつでも使用できますが、使用時は看護師に声をかけてください
- \* 車椅子の乗り降りには、必ずストッパーをかけてください

## ナースコールを押してください

- \* 用事や症状の変化があるときは、遠慮せずにナースコールで呼んでください

## 検査・手術前の薬剤使用

- \* 薬剤により、ふらつくことがありますので、動くときは、ナースコールで職員を呼んでください



# 6 患者さんへのお願ひ

## 早期退院について

- 当院は、地域の医療機関（開業医）からの紹介患者さんを中心に入院治療を行っているほか、救急車で搬送される患者さんの受け入れも行っています。  
そのため、常に救急患者さんのための空きベッドを確保し、少しでも多くの患者さんの入院を受け入れていく必要があります。  
このような理由から、症状が安定した患者さんは他の医療機関へ移っていただくか、ご自宅で療養されることをお願いしております。
- 転院、退院、ご自宅での療養生活などのご相談は、退院支援担当職員が対応します。

## 行動制限について

南部病院では、患者の尊厳と主体性を尊重し、身体拘束を安易に正当化することなく、緊急やむを得ない場合をのぞいて身体拘束をしない治療・看護に努めます。当院では次の三要素に該当する場合、安全のためやむなく安全ベルト等をさせていただくことがあります。

- \* 本人または他者の生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高いこと
- \* 身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する方法がないこと
- \* 身体拘束その他の行動制限が一時的なものであること

## その他

- 当院では患者さんや職員のプライバシー及び個人情報を保護するため、許可なく病院内で撮影や録音をすること及びその映像・音声をSNSへ投稿することを禁止しています。また、映像・音声に限らず、インターネット上への投稿が個人情報保護法に抵触する可能性があります。当院はSNS等インターネットへの個人の投稿に対して責任を負いませんので、ご注意ください。
- 職員に対しての心付けは、お受けしておりませんので、ご理解をお願いいたします。
- マニキュア、ジェルネイル、付け爪は除去して入院してください。

## 感染防止

- トイレの後や食事の前は、手洗いやアルコール消毒を心がけてください。
- 病院内ではマスクの装着をお願いします。マスクの購入はご自身でお願いします。
- 感染拡大防止のために個室隔離・面会制限をお願いする場合があります。

## 災害時の対応

- 入院されましたら、非常口の確認をお願いします。
- 災害発生時は、職員の指示に従って行動してください。

## 皆さまの声

- 病院への要望等、お気づきの点がありましたらこちらのQRコードから是非ご意見をお聞かせください。



## 研修、実習生

- 医学生・看護学生・助産師学生・薬学生の教育実習施設となっております。また、臨床研修病院として、研修医・診療看護師・特定行為研修看護師・他院からの医療従事者・救急救命士・留学生等受け入れていますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 駐車場

- 駐車場は外来・救急患者さん専用（有料）です。入院期間中の駐車はできません。患者さんご自身が車で来院され、入院となった場合、早急にご家族またはお知り合いの方に車の移動をお願いしています。
- 入院・退院時に駐車場をご利用の時は、短時間でお願いいたします。病院より来院依頼があり、車で来院された時は、駐車料金の上限を決めさせていただきます。
- 障害者手帳をお持ちの患者さんは、無料認証が受けられます。

# 7 入院費のお支払い

## 入院費概算金額

- 入院中に入院費がどのくらいかかるのか、お知りになりたい場合は、各病棟のスタッフステーションまでお問い合わせください。
- 入院前のお問い合わせは、1階入院受付でお受けします。

## 入院費のお支払い方法

- 退院後に請求書を送付いたします。来院または振込みにてご一括でお支払いください。
- 患者さんの状況により、入院の際、預り金をさせていただく場合があります。
- 【お支払場所】 1階自動精算機をご利用ください  
【ご利用時間】 平日 月～金曜日 …… 9：00～17：00  
※上記の時間でのお支払いが困難な場合は、1階入院受付までお問い合わせください

## カードの利用について

- クレジットカード、デビットカード（キャッシュカード）がご利用いただけます。
  - 自動精算機をご利用の場合は4桁の暗証番号が必要となりますので、不明な場合は事前に各カード会社へご確認ください。
  - ご利用可能なクレジットカード
    - ・VISA ・Master ・JCB ・アメリカンエキスプレス
    - ・ダイナースクラブ ・ディスカバー
- ※デビットカードは一部利用できない金融機関がありますので、ご注意ください

## 8 各種書類の申請・医療費について

### 診断書・証明書などの申請

- 入院中は病棟スタッフステーションにお申し出ください。  
※受付時間（平日 9：00～16：00）
- 退院後は各科外来の受付に、お申し込みください。

### 当院はDPC対象病院です

- DPC（診断群分類別包括評価医療制度）とは、患者さんの病気や状態を基に処置等の内容に応じた1日当たりの入院点数を基本に医療費を計算する方式です。ただし、手術などは出来高で計算されます。なお、すべての患者さんの入院医療費がDPCで計算されるのではなく、一部例外的に出来高計算の場合もあります。また、高額療養費の支給等については、従来通り給付が受けられます。
- ご不明な点がございましたら、入院受付へお問い合わせください。

## 70歳未満の方の医療費

### [入院費の軽減制度 「限度額適用認定証」]

- 当院での入院費のお支払いは、自己負担限度額（下表参照）までのご負担となり、窓口での支払額が軽減されます。

所得区分	自己負担限度額	食事代 (自己負担)
ア 年収約1,160万円～の方 健保：標準報酬月額83万円以上の方 国保：年間所得額901万円超の方	252,600円 +(医療費-842,000円) ×1%	510円
イ 年収約770～1,160万円の方 健保：標準報酬月額53万円以上83万円未満の方 国保：年間所得額600万円超901万円以下の方	167,400円 +(医療費-558,000円) ×1%	510円
ウ 年収約370～770万円の方 健保：標準報酬月額28万円以上53万円未満の方 国保：年間所得額210万円超600万円以下の方	80,100円 +(医療費-267,000円) ×1%	510円
エ ～年収約370万円の方 健保：標準報酬月額28万円未満の方 国保：年間所得額210万円以下の方	57,600円	510円
オ 住民税非課税の方	35,400円	240円

**注意1** 自己負担限度額は、1ヶ月単位の計算です。食事代は、1食あたりの金額です。

**注意2** 食事負担金・差額料・文書料などの保険適用外の費用については医療費の対象になりません。

**注意3** 当院で過去12ヶ月以内に4回以上、「限度額適用認定証」の適用を受けた場合は、支払額がさらに軽減されます。詳しくはお問い合わせください。

## 70歳以上の方の医療費

- 後期高齢者受給者証、高齢受給者証をお持ちの方は、病院に支払う1ヶ月分の自己負担額の上限が決められています。

所得区分	自己負担限度額	食事代 (自己負担)
現役並み 所得Ⅲ <small>課税所得690万円以上の方</small>	252,600円 <small>※平成30年8月分～ +(医療費-842,000円)×1%</small>	510円
現役並み 所得Ⅱ <small>課税所得380万円以上の方</small>	167,400円 <small>※平成30年8月分～ +(医療費-558,000円)×1%</small>	510円
現役並み 所得Ⅰ <small>健保：標準報酬月額28万円以上の方 国保：課税所得145万円以上</small>	80,100円 <small>※平成30年8月分～ +(医療費-267,000円)×1%</small>	510円
一般 <small>健保：標準報酬月額26万円以下の方 国保：課税所得145万円未満</small>	57,600円	510円
低所得Ⅱ <small>住民税非課税</small>	24,600円	240円
低所得Ⅰ <small>住民税非課税（所得が一定以下）</small>	15,000円	110円

**注意1** 自己負担限度額は、1ヶ月単位の計算です。食事代は、1食あたりの金額です。

**注意2** 食事負担金・差額料・文書料などの保険適用外の費用については医療費の対象になりません。

**注意3** 当院で過去12ヶ月以内に4回以上、「限度額適用認定証」の適用を受けた場合は、支払額がさらに軽減されます。詳しくはお問い合わせください。

## 手続きの方法

- オンライン資格確認システムによる自己負担額情報の取得に同意いただくことで、窓口支払額を自己負担限度額までとどめることができます。この場合、保険者（市区町村等）へ限度額決定証・減額認定証の申請は不要です。

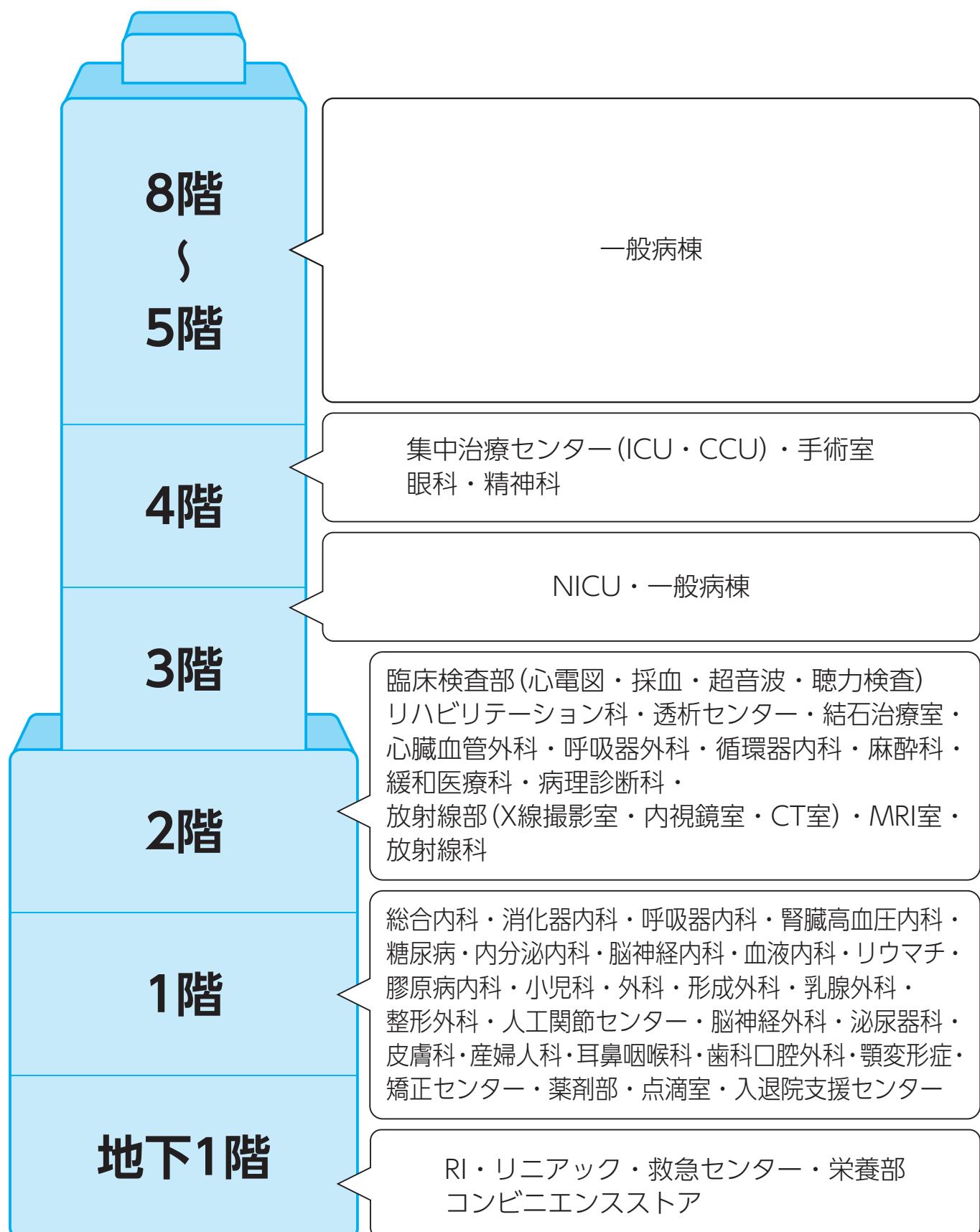
入院申込書の「②オンライン資格確認に関する同意」の欄を記入し、入院受付へご提出ください。

ご加入の保険者が自己負担額区分を登録していない（情報がない）場合、当院での区分確認はできません。その場合は、ご自身で保険者に申請し、入院受付へご提示ください。

### 手続き先

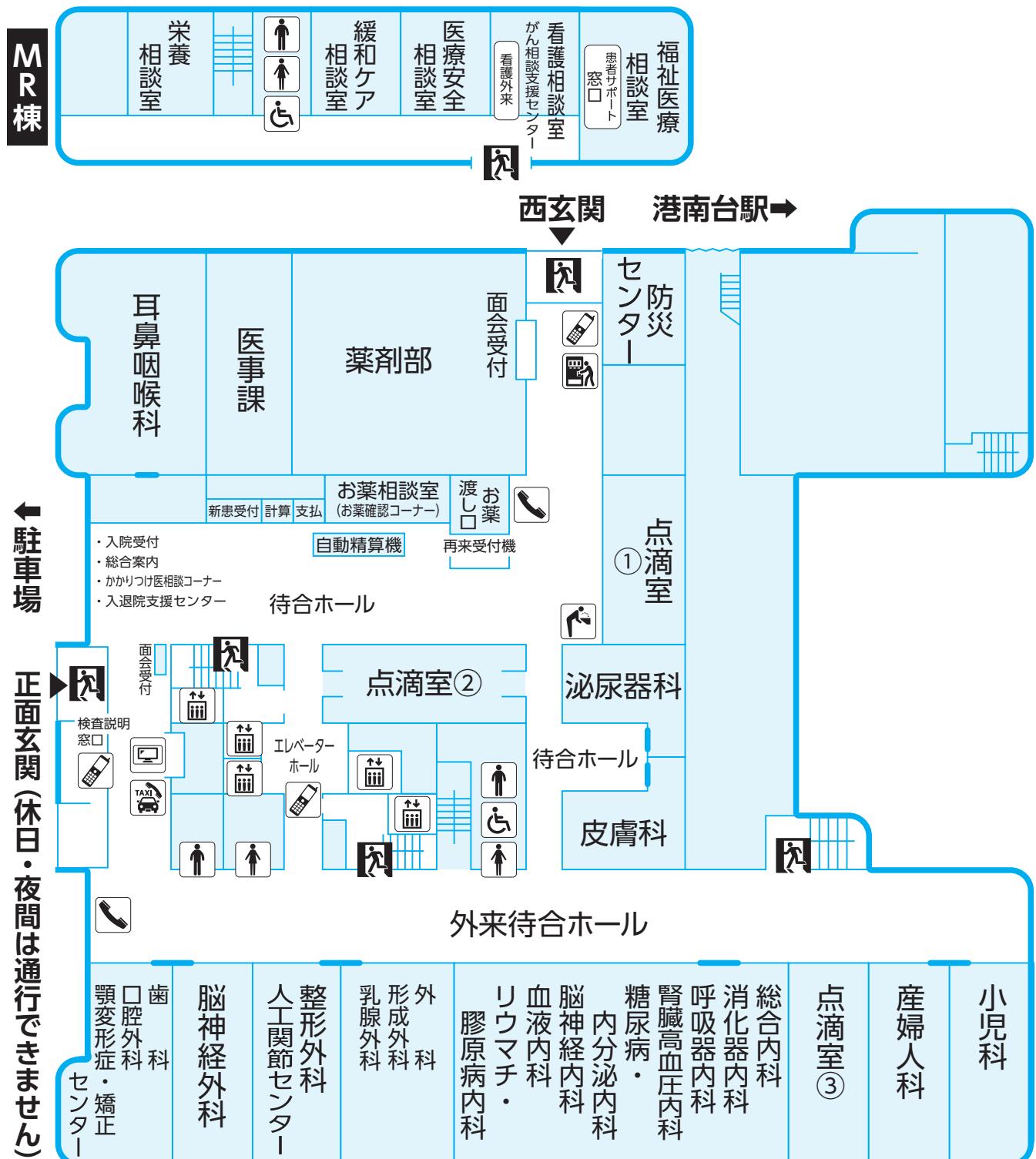
- 国民健康保険に加入されている方→各役所の国民健康保健課に申請
- 組合健康保険に加入されている方→各組合の健康保健事務所に申請
- 全国健康保険協会に加入されている方→全国健康保健協会の各都道府県支部に申請

# 9 病院内 配置図



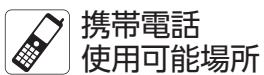
# 1階

## アイコン説明



# 2階

## アイコン説明



携帯電話  
使用可能場所



公衆電話



エレベーター



非常口



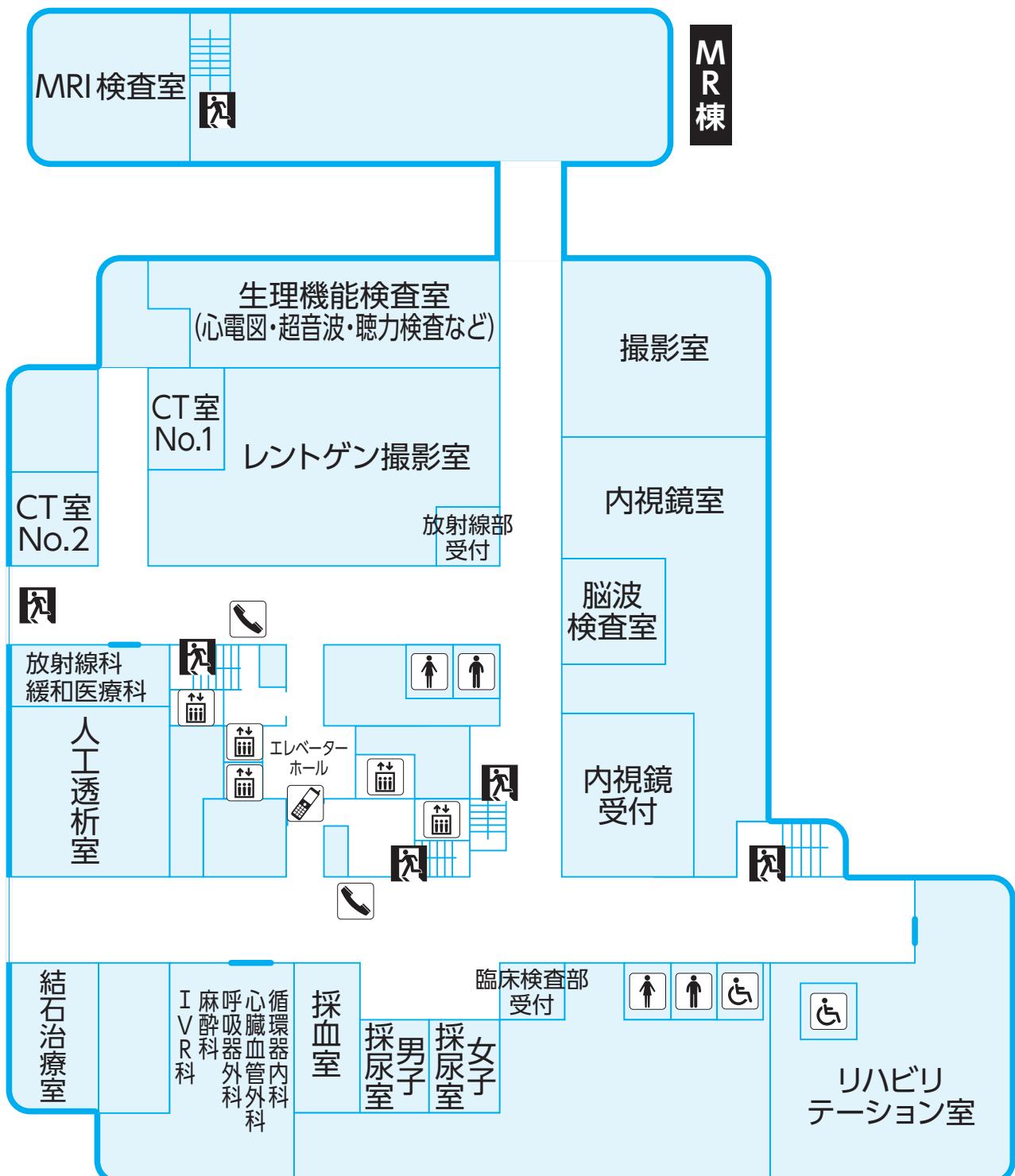
男子トイレ



女子トイレ



車イストイレ

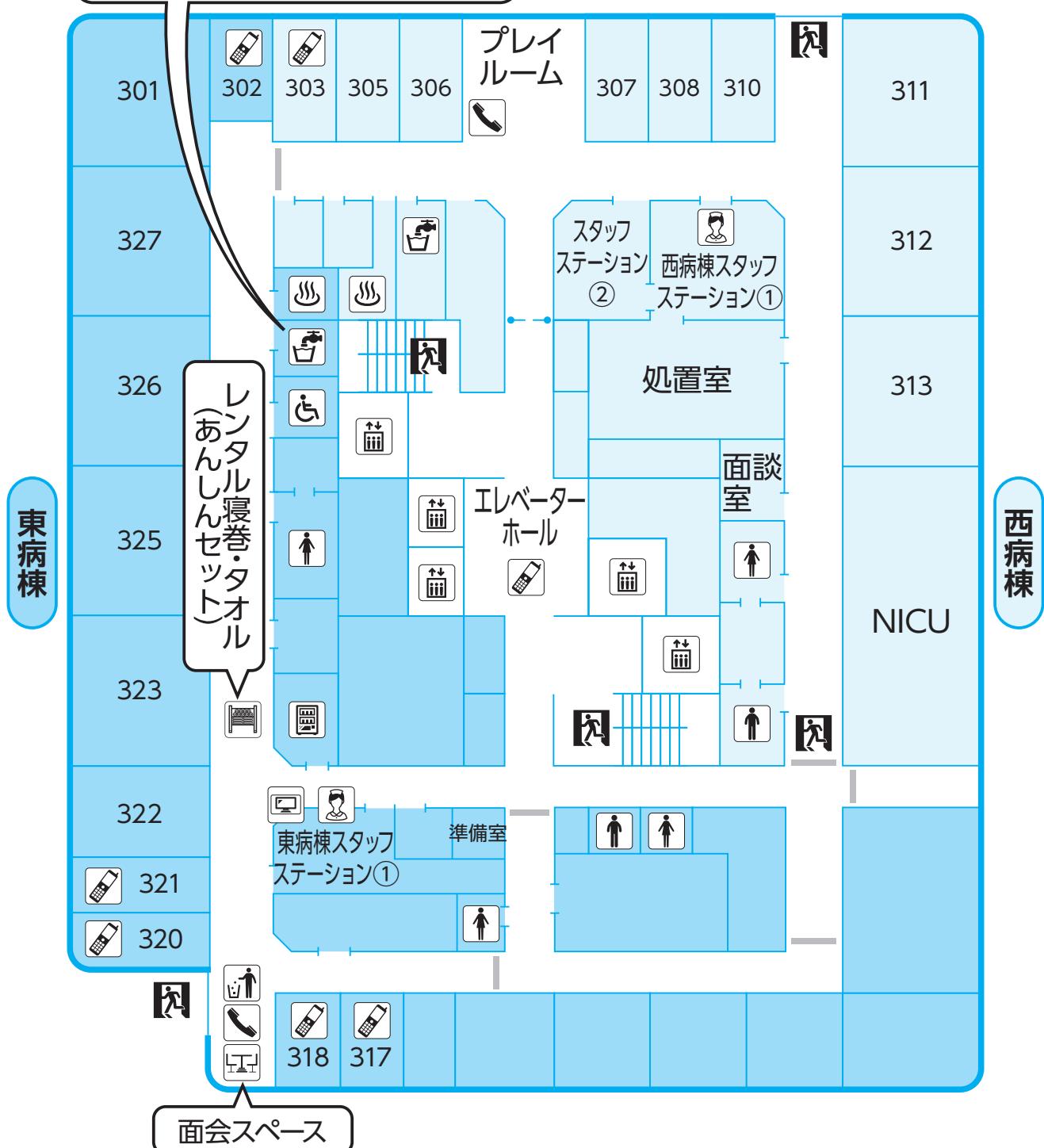


# 3階

## アイコン説明

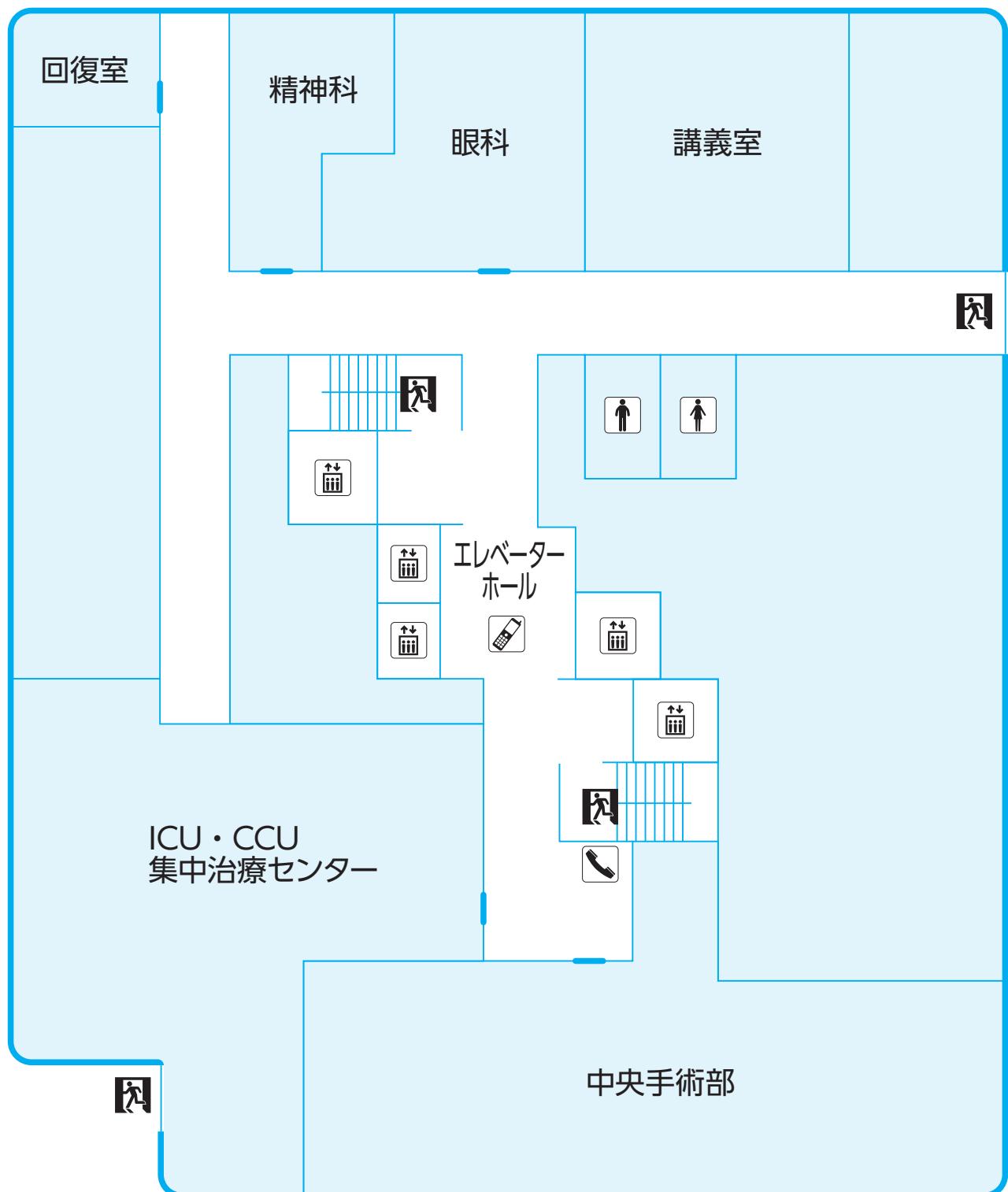
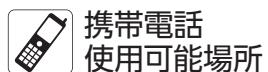
	携帯電話 使用可能場所		洗面所・ コインランドリー		浴室
	自動販売機		公衆電話		エレベーター
	分別ゴミ箱		スタッフ ステーション		非常口
	車イストイレ		男子トイレ		女子トイレ
	面会スペース		レンタル寝巻き・タオル (あんしんセット)置場		テレビカード 販売機・精算機

## レンタル寝巻・タオル回収ボックス



# 4階

## アイコン説明

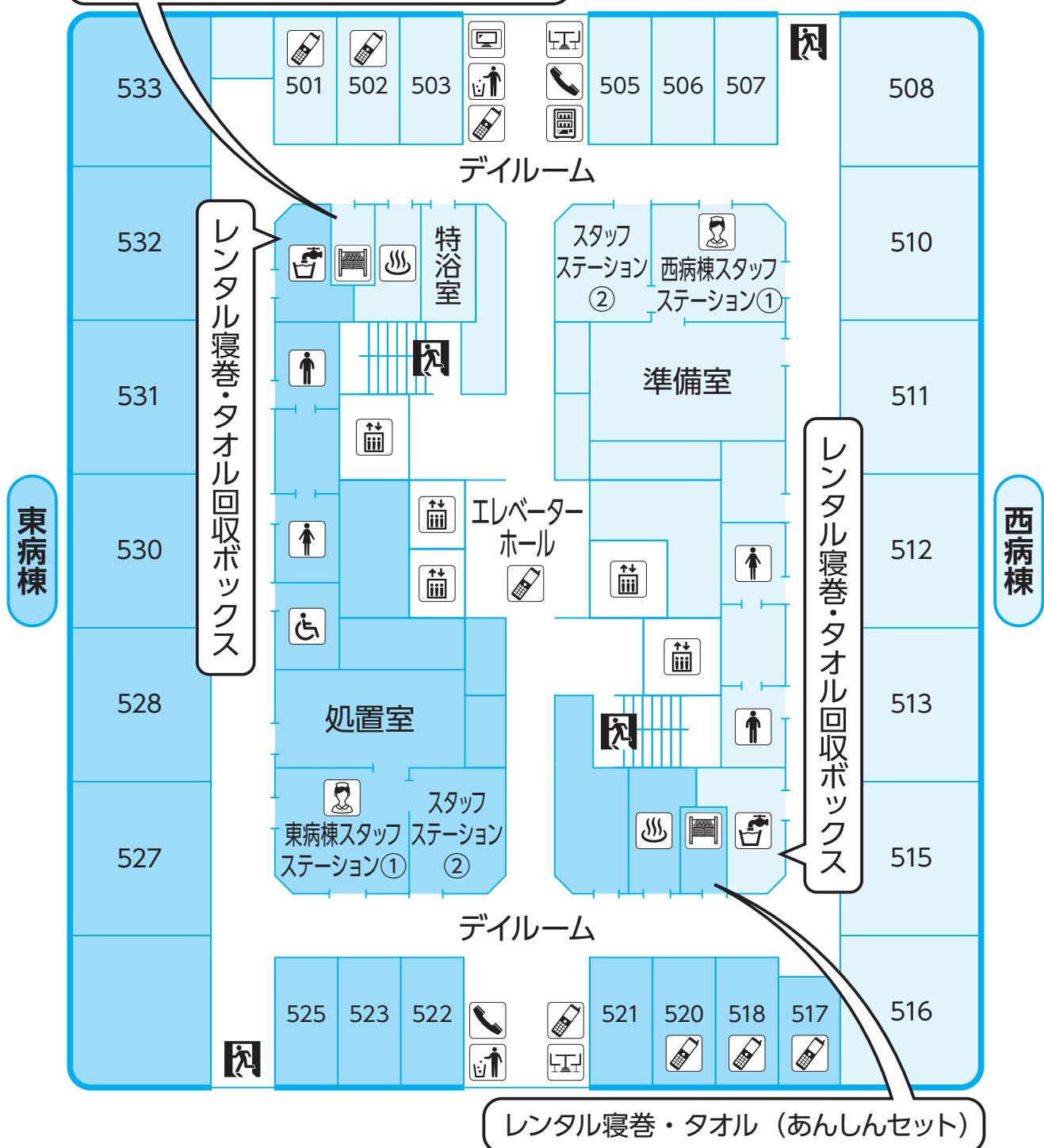


# 5階

## アイコン説明



レンタル寝巻・タオル (あんしんセット)

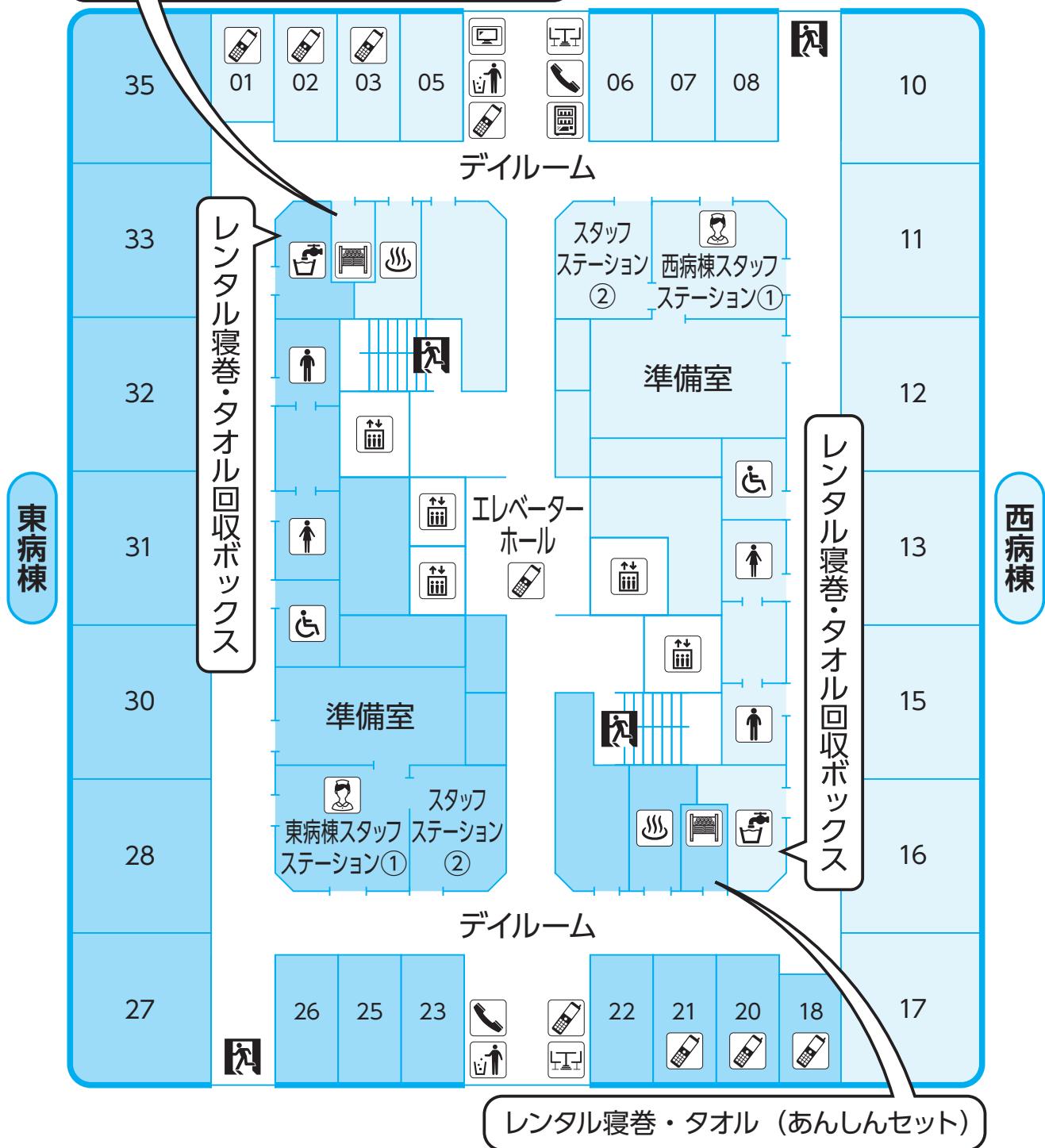


# 6~7階

## アイコン説明



レンタル寝巻・タオル (あんしんセット)

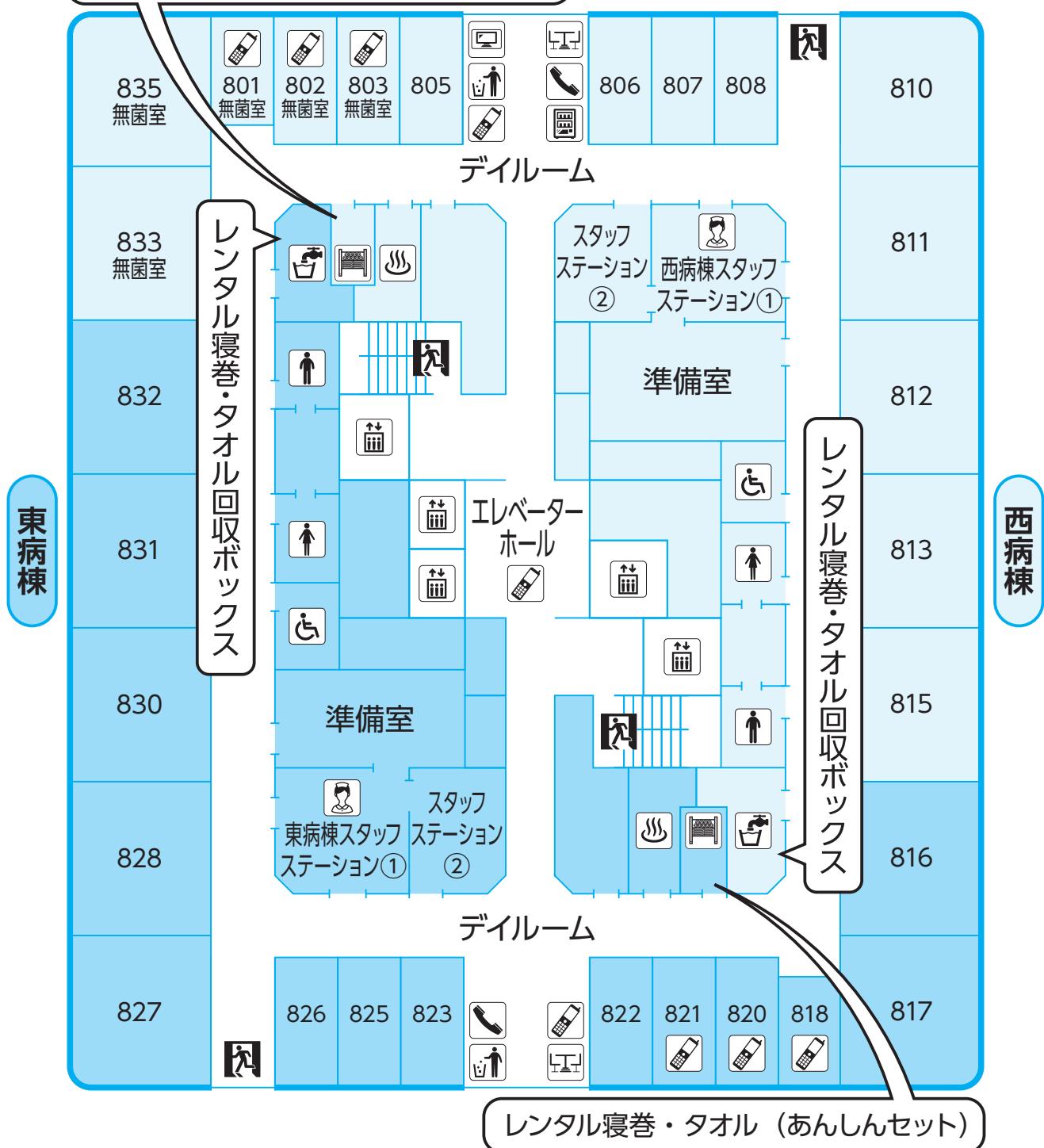


8 階

アイコン説明

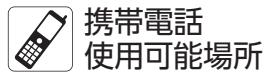


レンタル寝巻・タオル（あんしんセット）



# 地下1階

## アイコン説明



携帯電話  
使用可能場所



公衆電話



エレベーター



非常口



男子トイレ



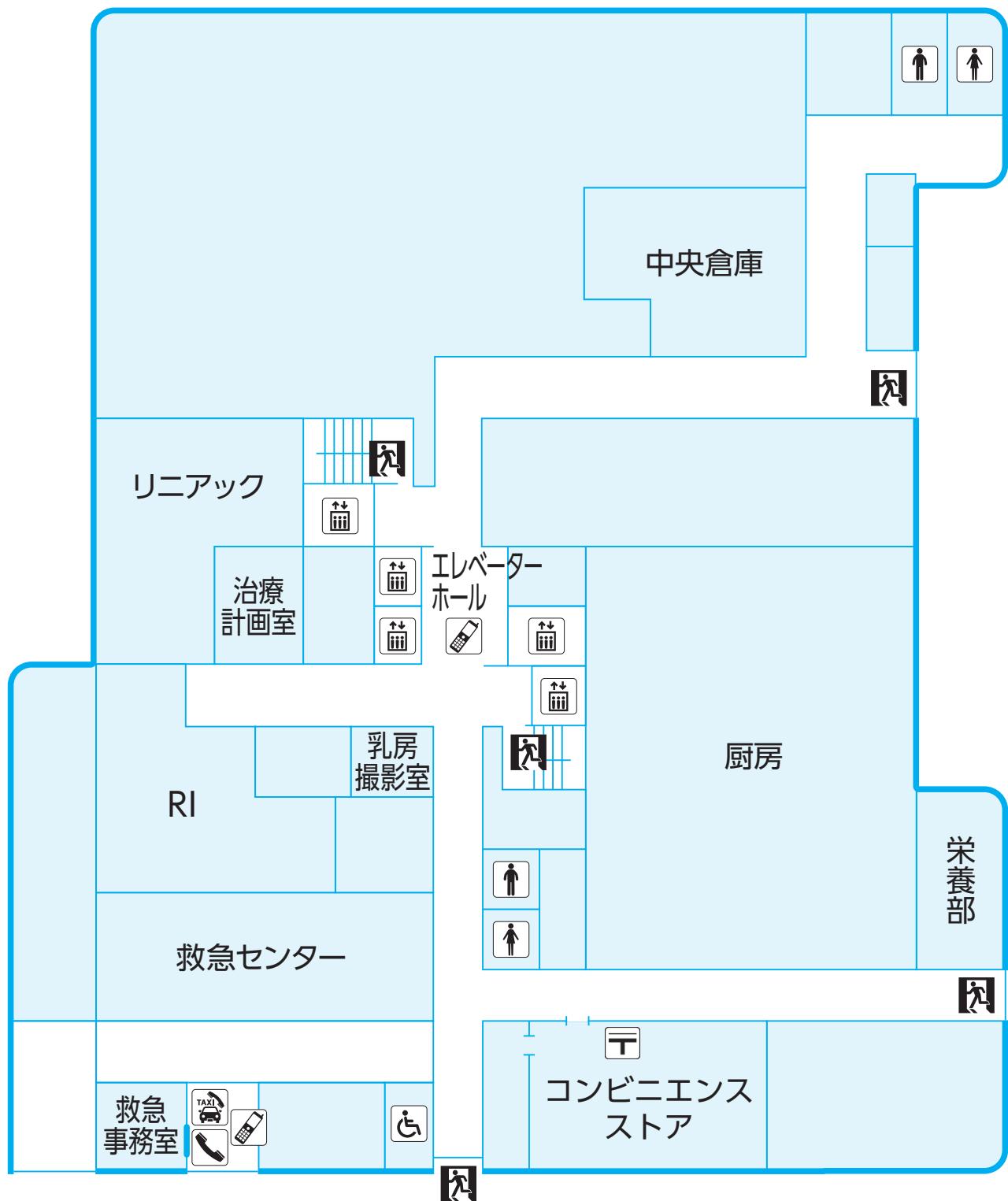
女子トイレ



タクシー呼び出し  
専用電話



郵便ポスト



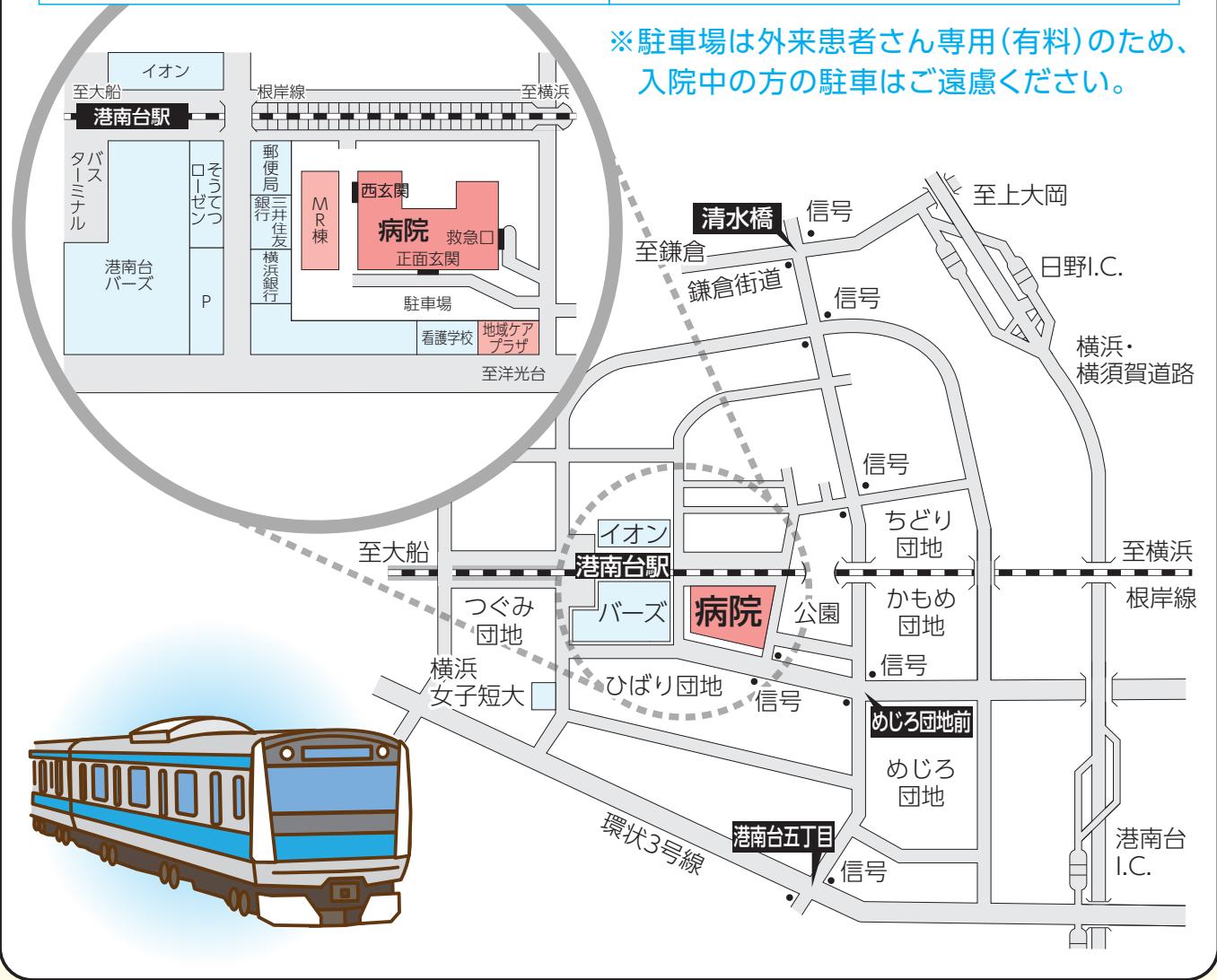
# MEMO

# MEMO

# MEMO

## 《交通のご案内》

電車の場合	お車の場合
JR根岸線・港南台駅下車。 横浜方面へ徒歩2分、線路ぎわ。	横浜・横須賀道路日野I.C.を出て左折。 清水橋交差点を左折し、 直進約500m、前方右側。



# 済生会横浜市南部病院

〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10 TEL. (045)832-1111(代)  
URL. <https://www.nanbu.saiseikai.or.jp/>

## ご入院された方、ご家族の皆さんへ



## 入院アンケートのお願い

当院をより良い病院にするため、皆さまの率直なご感想、ご意見をお聞かせください。  
QRコードをスキャンして回答してください。